

川崎地区連絡協議会第3回幹事会は2018年3月3日（土）15時より、川崎市産業振興会館において役員・幹事22名の参加で開催しました。

川崎市市議会議員3名がお見えになり、それぞれ挨拶をいただきました。

はじめに「織田かつひさ」市議会議員より、鷺沼駅周辺再開発事業と宮前区役所移転検討、平成30年度内の基本方針策定などについて「おだかつひさ PRESS」を参照しながら説明を受けました。

次に「堀添健」（自治労）市議会議員より、高津区を中心とした道路交通施策や川崎市の財政事情について説明を受けました。

最後に「林としお」（基幹労連）市議会議員においては、川崎地区連絡協議会の幹事会へ初めてお越しなられ、自己紹介を交えながら、京浜急行大師線の地下鉄構想の中止とその後の府中街道国道409号線の踏切における渋滞問題について、改善対策を模索していきたいと挨拶がありました。

その後、経過の報告をおこない、5点の内容について協議しました。とりわけ、第89回メーデー川崎大会とレクリエーションについて幹事の意見集約をおこない、メーデーについては、模擬店の出店とデモ行進への参加などの役割分担を確認しました。レクリエーションについては、ここ数年続けてきたボウリングから川崎競馬場バーベキュー広場において組合員とその家族が参加のできるバーベキューを開催することとしました。



林としお議員



挨拶する阿部議長

